

市民活動プラザ星園とは・・・

昭和48年に、定時制課程(昼間部)と(夜間部)の二つの教育課程を持つ「北海道札幌星園高等学校」として建てられ、さまざまな事情を持った若者達のたくさんの青春を見届けてきた。平成22年、市立札幌大通高等学校への統合に伴い閉校。そして平成23年「市民まちづくり活動支援」の拠点として、市民活動プラザ星園(以下:星園)が誕生しました。

現在、1階～4階には、36の市民活動団体などが入居。以前教室だった各部屋は、活動拠点としてご利用いただいています。そのほか、貸室もあり、研修会やサークル活動の場としてご利用いただいています。また、1階の元生徒用玄関は、賑わいを生むカフェスペースとして利用するために自分たちで改修し、平成27年より、星園を利用される方や地域の方が集える場となるよう、「星園カフェ」を運営してきました。

これから、もっともっと多くの方々に「星園カフェ」をご利用いただき、飲食をするだけでなく、さまざまな要素がまじり合うおもしろい空間になることを目指して、昨年まで開催してきた「星園祭」から「星園カフェの特別な日」と題し、カフェスペースでイベントを開催することになりました。

自分らしい人生を送るための、新しい発見がある一日となれば・・・と思っています。

【主催・お問い合わせ先】

札幌市 市民まちづくり活動拠点
市民活動プラザ星園

管理運営
特定非営利活動法人
コミュニティワーク研究実践センター
〒064-0808
札幌市中央区南8条西2丁目
TEL 011-511-1315
FAX 011-511-1316
E-mail seien@cmtwork.net
HP <http://www.cmtwork.net>



地下鉄東豊線……豊水すすきの駅6番出口
地下鉄南北線……中島公園駅1番出口 両駅から徒歩5分
お車でお越しの方へ
お客様用の駐車スペースがありませんので、
近隣の有料駐車場をご利用ください。

「星園カフェの特別な日」

2017年9月24日(日)

11時～15時

ミニステージ・人生バザール

- 11:00 TAKIBI BANDO
星園高校の元先生が、
オールドアメリカンミュージックを演奏
- 11:20 NPO法人札幌シニアネット
絵本をたのしむ会
絵本の読み聞かせ
「すべての大人の方へ～贈る絵本～」
- 12:00 飛び入り参加タイム
- 12:20 トークリレー「自分らしく人生を」
3名の方に、ご自身の生活や活動を通して、
生き方の多様性をお話いただきます。
- 12:30 石川圭子さん



1971年札幌市生まれ・建築工学科卒。2013年5月より薄野の一角にある元芸者置屋を改修し、同年11月に古民家Gallery鴨々堂をOPEN。古民家の保存活動や、札幌史の聞き書きなどを行っている。毎年秋に開催される地域振興イベント「鴨々川ノスタルジア」を運営する一般社団法人かもテラの代表理事。

13:20 山崎優さん



68歳・江別市在住。旭川ガスを定年退職し、エネルギー産業の知識を生かし太陽光発電に着目し、セルフビルドで、出力50kw設置、地産地消、地域創生にチャレンジ中。アグリ・ソーラーゆう代表。

14:00 永島勝章さん



1977年江別市生まれ。現在は札幌で奥さまと4人の子供と暮らしている。脳性マヒ。市民活動プラザ星園1階にある協働事業所「もじや」で働いている。

- 14:30 市民活動プラザ星園入居団体からの活動紹介
医療法人 稲生会 みらいつくり学校
明日の医療を考えるウロギネの会

体験・ワークショップ

- 札幌ブリッジクラブ
世界一面白いトランプゲームを体験してみよう!
～コントラクトブリッジ～
- NPO法人ヒーリング北海道
紙に描くチョークアート
- 医療法人 稲生会 みらいつくり学校
着物着付け無料体験会
(協力 NPO法人さっぽろ福祉支援ネットあいなび)
【体験時間】
11:00～12:00…5人 13:00～14:00…5人
- ビックイシューさっぼろ
ビックイシュー見本誌やTシャツが当たる!
くじ引き

星園バザール

- 「共働サービスたねや」
自然食品・お菓子・お茶・ジュースなど
- 「NPO法人さっされん」
元気ショップのパン・焼き菓子など
パネル展も同時開催
- 「NPO法人コミュニティワーク研究実践センター」
月形町よりとれたて直送!
新鮮野菜や加工品販売
- 「社会福祉法人ともに福祉会」
tomoni art
障がいをもつ方のアート作品を販売
その他にも、手作り雑貨や北海道の出版物なども販売予定

カフェコーナー

- 月形産トマトカレー
- 月形産きたあかりのフライドポテト
- その他 ドリンクなど

